

概要

高度開発人材育成事業は、平成23年度より外務省の委託により始められ、本年度で4年目を迎えます。本事業では、開発協力分野で指導的立場に立ち、国際舞台での即戦力となる人材を育成することを目的とした短期のプログラムです。これまで3期にわたって約100人が受講しています。国際開発協力の現場に不可欠な知識や見識について、座学式の講義だけでなく、講師や受講生同士のディスカッション、そしてワークショップ、プレゼンテーションなどの実践的なトレーニングを通じて学びます。研修内容は、日本の政府開発援助（ODA）や国際公法についての講演、交渉のロールプレイ、プレゼンテーション能力向上のためのメディアトレーニング、海外有識者による特別講演などです。使用言語は英語です。希望者は国際機関などでのインターンシップに参加出来ます（経費補助あり）。

国際協力の最前線で働きたい方、ふるってご応募ください。

政策研究大学院大学

期 間 : 2014年8月9日～2015年3月末の土曜日(ただしインターンシップは最長3ヶ月間)

場 所 : 政策研究大学院大学(港区六本木)ほか

対 象 : 下記の(1)または(2)にあてはまる方。

1. 開発学そのほか開発分野に関連する修士・博士課程に在籍又は既に取得しており、将来我国の援助政策の計画立案に関与し、又は援助の実施に携わり、あるいは開発援助の世界で活躍し、指導的役割を果たすことを希望する者。
2. 開発協力分野で既に職務経験(2年以上)のある社会人(学歴不問)で、将来我が国の援助政策の計画立案に関与し、又は援助の実施に携わり、あるいは開発援助の世界で活躍し、指導的役割を果たすことを希望する者。

* 原則として日本国籍を有する方。(但し、効果的な研修実施のために外国人留学生を受け入れる場合もある)

受講料 : 50,000円(税込)

言 語 : 英語

修了証 : 一定の基準(原則として8割程度の出席率および講義への貢献度)を満たした方に授与します。(外務省がスポンサーであることを明記)



2014/06/27